

2010年度CSR活動報告(抜粋)

移動販売車「おまかせ便」で買い物支援を始めました

買い物が不便な過疎地や高齢者地域にきめ細かなサービスを目指して、10月1日から2トントラックの車内に棚や冷蔵庫を備えた移動販売車「おまかせ便」を夕張に2台、岩見沢に1台、火曜日から土曜日まで運行を開始しました。生鮮食品や雑貨など約1,000品目を取り扱い、乗り降りしやすいよう低床車を採用し、寒冷地仕様をしています。コープさっぽろの店舗を拠点に100キロ圏内を目安に買い物に不自由な区域を巡回し、10分～20分間の停車販売を行っています。2011年度から要望の多い地域から段階的に導入していく予定です。



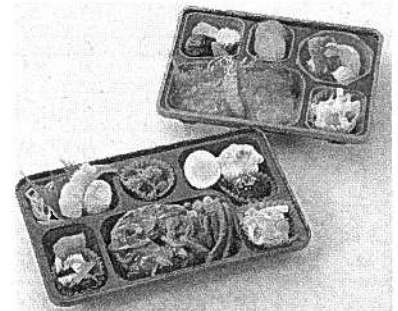
《成果を見る!》日割り利用金額(年度末時点)

夕張車	1	127,000円
夕張車	2	74,000円
岩見沢車		84,000円

コープ配食サービス(食事宅配事業)を開始しました

日々の買い物や調理が困難な高齢者世帯が増えている状況に合わせて、10月25日から札幌市、岩見沢市、小樽市、石狩市を対象に食事宅配事業を開始しました。

また、共働きの方や一人暮らしの方なども利用できます。食事は管理栄養士が考案する日替わりおかずメニューで、月曜日から土曜日の週6日で夕食向けに宅配します。宅配対象区域は順次広げ、将来は全道31箇所の宅配センターから組合員の家庭に届ける計画です。



《成果を見る!》利用人数実績

地域名	登録総数	利用者数	利用停止者数	1日平均食数(週6日)
札幌(石狩・江別)	2,116人	1,397人	719人	1,239人
岩見沢	277人	148人	129人	131人
小樽	239人	119人	120人	96人
合計	2,632人	1,664人	968人	1,466人

※《利用停止理由》口に合わない、入院、その他

「ぶこつ野菜(規格外野菜)」の通年販売を開始しました

中身で勝負!
ぶこつ野菜

7月31日から変形やキズにより一般流通経路に乗らなかった規格外野菜の取り扱いを開始しました。農作物の有効活用は生産者と消費者の双方にプラスで、コープさっぽろ90店舗で専用コーナーを配置し、年間の取扱い計画に入っている産地、生産者と提携して人参、きゅうり、大根を中心に20品目取扱っています。

《成果を見る!》

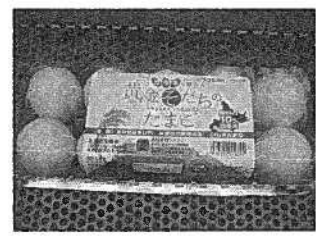
2010年度供給額……………1億円

道産飼料米で「黄金そだちのたまご」 を販売開始しました



休耕田を抱える米農家の支援と食料自給率向上を目指して、JAひがしかわなど生産者団体でつくる協議会と共同し、道産飼料米を家畜飼料に活用した「こめいろゆめたまご」を7月から十勝で試験販売しました。その後、2011年2月から「黄金そだちのたまご」の販売を開始しました。卵はコープさっぽろの指定農家で収穫された北海道産米を専用飼料の原料として利用しています。

また、専用飼料は食品残渣原料を積極的に採り入れ、包装容器は使用済みPETボトル等の再利用原料で製造された容器を使用しています。従来の卵より黄身が白く、淡いレモンイエローです。6月からは黄金そだちシリーズの別海牛乳（宅配企画）の取扱いも予定しています。



無料買い物バス（トドック号）を釧路地区に導入しました

5月10日、食品スーパーがなく、高齢化が進む地域と店舗を結ぶ無料買い物循環バス（トドック号）の3カ所目として釧路地区で運行を開始しました。桜ヶ丘店を発着店とし、約30分で1周、月曜日から金曜日まで毎日運行しています。



《成果を見る！》

発着店舗名	導入年月	年間乗車人数	
		2009年度	2010年度
ソシア店（札幌）	2008年12月	54,650人	57,285人
あかびら店（赤平）	2009年2月	44,338人	53,149人
桜ヶ丘店（釧路）	2010年5月	0人	6,737人
合計		98,988人	117,171人

コープさっぽろ農業賞が広がりました



農業・漁業の優れた生産者を消費者の目線で表彰・応援するコープさっぽろ農業賞は、2010年で第7回を迎えました。「大賞の部は125件、交流の部は17件の応募、また作品の部は「食・農漁業のある絵・写真コンテスト」と改称し、718件と過去最高の応募となりました。

また、これまでの農業賞受賞者を含め、道内8カ所で農業賞フォーラムも開催され、参加した組合員は農業賞で生産者を応援することの意義をさらに深めるきっかけになりました。尚、2011年の第8回は、ファイナルとなり、新たなステップを検討することになりました。

《成果を見る！》応募数実績

	農業大賞	交流賞	作品
2009年	128件	11件	562点
2010年	125件	17件	718点

コープさっぽろ産地交流ツアー
「DOさんぽ」を始めました



道内の生産者と消費者をつなぎ、生産の取り組みやこだわりを見学・体験・交流し広く組合員さんに知っていただく、そして生産者さんの住む町も応援するツアーです。8月から「北海道100」商品のツアーから始まり、11件233名の組合員に参加いただきました。



《ツアー名一覧》

開催月	ツアー名	開催月	ツアー名
8月	〈北海道100〉を応援し隊！ おとなのバス工場見学 おもち・お米編	11月	美味しさ 楽しさ 再発見 東川に行こう！
9月	〈北海道100〉を応援し隊！ おとなのバス工場見学 お肉・おせんべい編	2月	朝里川・余市・小樽 冬はホッとにあったまろう～
	JA十勝池田農業賞受賞生産者に会いに行こう！1泊2日バスの旅		温泉に泊まって知内カキニラまつりに行こう！
10月	秋の味覚！きのこ生産者さんに会いに行こう！（上川町、愛別町）	3月	恵庭・札幌 ビール派？日本酒派？
	日本最北端の果樹園見学（増毛町）		
	1泊2日のバスの旅in置戸町		
	秋の味覚！くだもの生産者さんに会いに行こう！（長沼町）		

「食べる」ことをたいせつに思う場をつくっています

安全で安心な食のネットワークをみんなで作り、地域に根ざした食育や食の活動を推進しています。

◆だれが、どんな思いでつくっているの？生産者の努力にふれる活動を行っています

《成果を見る！》産地との交流・工場又は施設見学活動の経年実施状況

	企画数	大人 参加人数	子ども 参加人数
2009年度	243回	3,552人	987人
2010年度	460回	7,280人	1,405人

◆小学生が生協の仕事を体験、流通の仕組みを学び、食への関心を深めました

おしごとキッズは「お仕事体験」を通じて食べることのたいせつさなどを学ぶことを目的とした食育体験プログラムです。

《成果を見る！》おしごとキッズ体験実施状況

	開催店数	体験人数
2009年度	3店舗	68人
2010年度	19店舗、1宅配センター	326人



くらしの安心を願い、助け合いの輪を広げています

募金活動や社会福祉基金など、だれもが安心して暮らせる地域づくりをめざしています。地域にくらす人たちのふれあいの輪を広げ、助け合いにあふれた地域づくりに貢献します。

◆(財)コープさっぽろ社会福祉基金募金

《成果を見る!》 給付・助成実績

	2009年度	2010年度
育英奨学金の給付	86人 / 1,026万円	97人 / 1,149万円
福祉施設・団体への助成	40件 / 298万円	47件 / 340万円

◆ユニセフ(国際連合児童基金)活動

2010年度はブータン指定募金(水と衛生プロジェクト)を行いました。残り3年間継続し、飲み水とトイレの整備に役立ってます。ほか、ネパール指定募金も行いました。

コープさっぽろブータン指定募金受付中
ブータン「水と衛生プロジェクト」

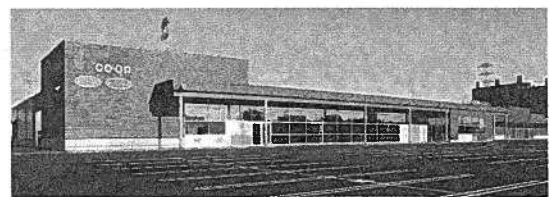


《成果を見る!》

ブータン水と衛生プロジェクト…………募金総額 10,286,562円

ネパール指定募金…………1,000,000円

以下の詳細は別冊「2011年度コープさっぽろ環境方針」をご覧ください。



初の木造店舗「ECO・OP(イーコープ)」が実現しました

宅配トラックBDF 300台パレードでギネス世界になりました



コープの買取サービスがスタート!

送料無料で宅配便でお送りください。

お試しキャンペーン
買取価格 10%アップ 5日間

0120-057-722

リサイクル事業の拡充で組合員の生活を支援しました

その他 報道記事切り抜きより

市とコープさっぽろが協定
高齢者安否見守ります

市とコープさっぽろが協定し、高齢者の安否見守り活動を行う。見守り活動は初めて、発着するを任意で参加する中、市は高齢者見守り活動と連携しながら、新しい見守りシステムを導入する。市は高齢者見守り活動と連携しながら、新しい見守りシステムを導入する。

宅配業者 郵便物などで察知
高齢者の安否見守り活動は、高齢者の見守り活動と連携しながら、新しい見守りシステムを導入する。

市とコープさっぽろが協定(高齢者安否見守ります)

白クマ「トドック」の仲間を護れ
円山動物園に320万円を寄付

白クマ「トドック」の仲間を護れ
円山動物園に320万円を寄付

市は白クマ「トドック」の仲間を護れ、円山動物園に320万円を寄付した。市は白クマ「トドック」の仲間を護れ、円山動物園に320万円を寄付した。